

霞ヶ浦導水だより

令和6年1月
第17号



つなごう輝く潤いの明日へ
＝未来へつなぐ霞ヶ浦導水事業＝

編集・発行
国土交通省霞ヶ浦導水工事事務所

令和6年能登半島地震により犠牲となった皆様のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

関東地方整備局では、1月2日よりテックフォース（緊急災害対策派遣隊）を派遣し、被災状況調査や道路啓開、給水支援、電源供給支援などの任務にあたっており、引き続き、被災地の一日も早い復旧復興に向け、全力で取り組んで参ります。

新年第1号発刊にあたって

霞ヶ浦導水事業は、昨年石岡トンネルの第1工区で17年ぶりに掘進を再開し、第3、第4、第5工区で工事の着手など、着実に事業を進めることができました。これも霞ヶ浦導水事業に対する皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。ありがとうございました。

今年も職員一丸となって早期の事業効果発現に向け、引き続き着実に事業を進めて参ります。

- ・石岡トンネルの第1工区完成及び第3、4、5工区掘進開始
- ・高浜機場及び浄化施設関連工事の本格着手
- ・桜川試験通水による効果確認

また、霞ヶ浦導水だよりやX（旧Twitter）などを通じて、工事の進捗状況や現場見学会、イベントの企画など本事業に関する情報をタイムリーに発信して参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年 桜川試験通水結果

那珂川からの試験通水により桜川（千波湖）の水質改善効果を確認しました

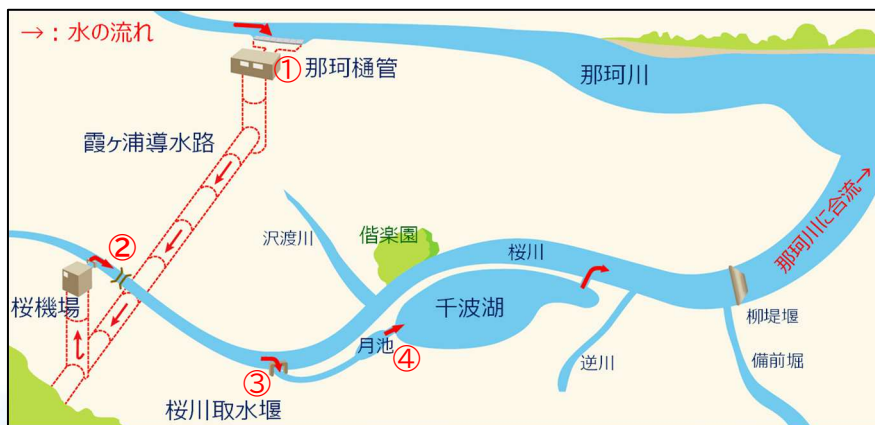
■令和5年度実施結果

6月～9月の那珂川の水量が豊富な時に余剰分を利用して、試験通水を実施しました。

通水可能日数は39日間、通水量は、合計で千波湖約6杯分に相当する約2,300千 m^3 でした。

桜川や千波湖の通水前の水面にはアオコが覆い、景観や水辺環境が悪化していましたが、通水後、アオコは徐々に薄まり、水質の改善効果を確認しました。

試験通水結果については
こちらをご覧ください



(千波湖注水までの水の流れ)

①那珂樋管で取水した那珂川の水は→②桜機場で桜川に通水後、→③桜川取水堰で取水され→④月池を経由した後、千波湖に通水されます。

通水前後の千波湖(月池側)の様子



通水前(R5.8.23)



通水後(R5.8.25)

那珂川～霞ヶ浦間の早期通水に向けた関連工事の進捗状況について

石岡トンネル（第1工区）

令和5年2月よりトンネル掘進を開始し、昨年末までに全体延長約3,800mに対し、約8割（約3,060m）の掘進、覆工が完了しています。



石岡トンネル（第3・4・5工区）

令和6年度からのトンネル掘進開始に向けて、シールドマシンの工場製作と平行し、現地の各発進立坑において敷地整備等を行っています。

堅倉立坑（第4工区）



玉里立坑（第5工区）



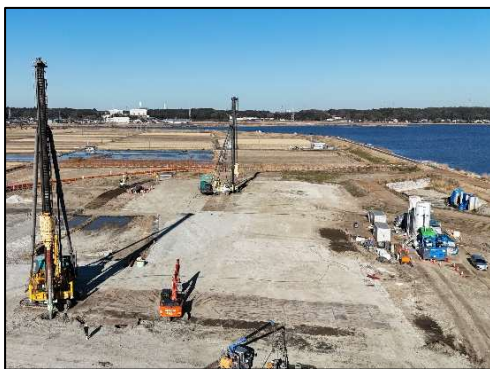
高浜樋管ゲート設備工事

高浜機場の取水口にある樋管ゲート設備の設置等を行っています。昨年末までにゲートの据付が完了しています。

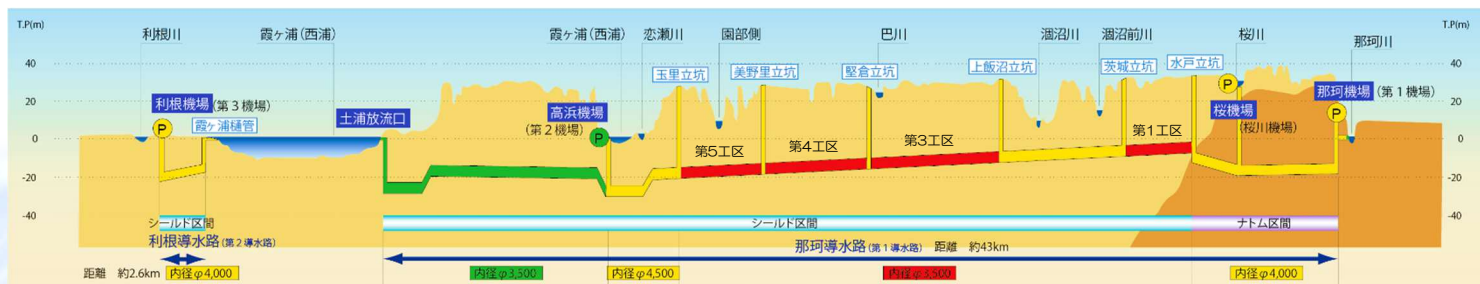


高浜機場・浄化施設基盤整備

高浜機場・浄化施設の本格整備に先立ち地盤改良工事を行っています。



上飯沼立坑（第3工区）



■ 完成 ■ 施工中 ■ 未完成

編集後記

能登半島地震・津波、羽田空港の事故により犠牲となった皆様のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。1日でも早く日常が戻ることをお祈りいたします。

導水カード

導水カード配布中（ミニパンフ付き）

配布時間：平日8:30～17:15
配布場所：霞ヶ浦導水工事事務所



国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所
〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-1-3 電話029 (822) 3007